



平成29年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月10日

上場会社名 オーエスジー株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 6136 URL [http://www.osg.co.jp/about\\_us/ir/](http://www.osg.co.jp/about_us/ir/)  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 則男  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 園部 幸司 (TEL) 0533-82-1113  
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第3四半期の連結業績(平成28年12月1日～平成29年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第3四半期	88,281	12.2	13,968	△3.4	14,080	1.7	9,315	10.3
28年11月期第3四半期	78,652	△6.2	14,467	△13.3	13,845	△16.8	8,448	△15.0

(注) 包括利益 29年11月期第3四半期 12,242百万円( —%) 28年11月期第3四半期 △2,494百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第3四半期	103.28	93.98
28年11月期第3四半期	91.70	83.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年11月期第3四半期	162,205	113,544	62.7
28年11月期	156,081	103,059	59.1

(参考) 自己資本 29年11月期第3四半期 101,639百万円 28年11月期 92,216百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期	—	22.00	—	28.00	50.00
29年11月期	—	21.00	—		
29年11月期(予想)				23.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年11月期の連結業績予想(平成28年12月1日～平成29年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	118,000	11.8	19,500	6.9	19,000	6.7	11,500	13.5	127.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年11月期3Q	95,955,226株	28年11月期	95,955,226株
29年11月期3Q	4,347,591株	28年11月期	5,930,079株
29年11月期3Q	90,193,375株	28年11月期3Q	92,124,691株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8
(4) 販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、地政学リスク等懸念材料もあるものの全体としては緩やかな回復基調となりました。米国は新政権の政策をめぐる不透明感はあるものの、個人消費を中心に総じて堅調に推移しました。欧州はイギリス、フランス、ドイツ等主要国での消費を中心に緩やかな回復傾向を維持しました。中国も堅調な個人消費、輸出を中心に持ち直しの動きが続き、その他アジアの新興国は以前の高い伸びと比べて鈍化したものの一定の成長を持続しました。国内においては、個人消費の伸び悩みはあるものの、自動車販売、生産、輸出、投資に支えられ拡大を維持しました。

当社グループにおいては、引き続き販売網や物流拠点の拡充を図るとともに、超硬製品の生産能力の増強及び主力のタップ製造の自動化に努めております。日本及び欧州での需要は引き続き堅調で中国も回復基調が持続し、主要ユーザーである自動車関連産業向け及び航空機関連産業向け需要はともに堅調に推移しました。製品別売上では主力のタップ、超硬ドリル、超硬エンドミル、ハイスドリル等製品全般に渡って増加しました。また海外売上高比率はM&Aによる欧州・アフリカセグメントでの外部売上高増加等により58.0%（前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同期」という。）は55.6%）と増加しました。営業利益は、韓国での労務費の一時金計上及び前年同期においては為替変動に起因してたな卸未実現利益消去額が減少していた影響もあり前年同期と比較して減少しました。

以上の結果、売上高は882億8千1百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は139億6千8百万円（前年同期比3.4%減）、経常利益は140億8千万円（前年同期比1.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は93億1千5百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金、商品及び製品、建物及び構築物（純額）等が増加したことから、前連結会計年度末（以下、「前期末」という）と比較して61億2千4百万円増加し、1,622億5百万円となりました。

一方、負債は短期借入金、転換社債型新株予約権付社債等の減少により、前期末と比較して43億6千1百万円減少し、486億6千万円となりました。

また、純資産は利益剰余金、為替換算調整勘定の増加及び自己株式の減少等により、前期末と比較して104億8千5百万円増加し、1,135億4千4百万円となりました。この結果、自己資本比率は62.7%（前期末は59.1%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月期の通期の連結業績予想については、平成29年7月12日発表の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,003	17,676
受取手形及び売掛金	20,758	22,839
有価証券	0	0
商品及び製品	20,978	22,808
仕掛品	4,879	5,568
原材料及び貯蔵品	5,834	6,000
その他	4,906	4,258
貸倒引当金	△191	△265
流動資産合計	75,168	78,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,588	19,857
機械装置及び運搬具(純額)	28,877	29,586
土地	14,830	14,873
その他(純額)	4,098	4,277
有形固定資産合計	66,395	68,595
無形固定資産		
のれん	2,658	3,601
その他	829	798
無形固定資産合計	3,488	4,399
投資その他の資産		
投資有価証券	6,633	7,270
その他	4,848	3,472
貸倒引当金	△452	△418
投資その他の資産合計	11,028	10,324
固定資産合計	80,912	83,319
資産合計	156,081	162,205
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,618	4,879
短期借入金	8,000	6,689
1年内返済予定の長期借入金	491	406
未払法人税等	1,436	2,335
賞与引当金	470	1,667
役員賞与引当金	454	325
その他	10,000	6,303
流動負債合計	25,474	22,607

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
<b>固定負債</b>		
転換社債型新株予約権付社債	14,850	12,260
長期借入金	10,163	11,016
役員退職慰労引当金	108	52
退職給付に係る負債	280	542
その他	2,145	2,182
<b>固定負債合計</b>	<b>27,547</b>	<b>26,053</b>
負債合計	53,021	48,660
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	10,404	10,404
資本剰余金	12,090	11,965
利益剰余金	81,840	86,432
自己株式	△10,967	△8,039
<b>株主資本合計</b>	<b>93,368</b>	<b>100,763</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	2,267	2,782
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	△3,419	△1,905
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>△1,152</b>	<b>875</b>
<b>新株予約権</b>	<b>13</b>	<b>13</b>
非支配株主持分	10,829	11,892
<b>純資産合計</b>	<b>103,059</b>	<b>113,544</b>
負債純資産合計	156,081	162,205

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)
売上高	78,652	88,281
売上原価	43,496	51,219
売上総利益	35,156	37,062
販売費及び一般管理費	20,689	23,093
営業利益	14,467	13,968
営業外収益		
受取利息	133	124
受取配当金	120	99
為替差益	—	219
その他	562	541
営業外収益合計	815	985
営業外費用		
支払利息	94	91
売上割引	497	531
為替差損	609	—
その他	235	249
営業外費用合計	1,437	872
経常利益	13,845	14,080
特別利益		
固定資産売却益	—	315
特別利益合計	—	315
特別損失		
のれん償却額	—	266
特別損失合計	—	266
税金等調整前四半期純利益	13,845	14,129
法人税、住民税及び事業税	4,194	4,733
法人税等調整額	297	△526
法人税等合計	4,491	4,207
四半期純利益	9,353	9,921
非支配株主に帰属する四半期純利益	905	606
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,448	9,315

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	9,353	9,921
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△931	519
繰延ヘッジ損益	35	△0
為替換算調整勘定	△10,934	1,793
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	7
その他の包括利益合計	△11,847	2,321
四半期包括利益	△2,494	12,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,012	11,360
非支配株主に係る四半期包括利益	△481	881



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、転換社債型新株予約権付社債の権利行使に伴い、自己株式を処分しております。この結果、自己株式が2,935百万円、資本剰余金が38百万円、利益剰余金が306百万円それぞれ減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年12月1日 至 平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	35,642	14,802	9,169	19,038	78,652	—	78,652
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,903	115	31	1,491	14,541	△14,541	—
計	48,546	14,917	9,200	20,530	93,194	△14,541	78,652
セグメント利益	7,146	2,064	892	3,741	13,845	621	14,467

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成28年12月1日至平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	37,630	15,791	13,200	21,659	88,281	—	88,281
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,034	160	68	1,550	15,814	△15,814	—
計	51,664	15,952	13,268	23,210	104,096	△15,814	88,281
セグメント利益	7,772	2,252	893	3,427	14,345	△376	13,968

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間に、「日本」セグメントにおいて、特別損失としてのれん償却額266百万円を計上しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、南アフリカに所在するSomta Tools (Pty) Ltdを連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメントを従来の「欧州」と合わせ、「欧州・アフリカ」として記載しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の名称で表示しております。

(重要な後発事象)

(投資有価証券の売却)

当社は、保有する投資有価証券の一部を平成29年9月1日及び平成29年9月13日に売却いたしました。これに伴い、平成29年11月期連結会計年度において、投資有価証券売却益1,427百万円を特別利益に計上する予定であります。

(4) 販売の状況

(単位：百万円)

品目別		前第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)
切削工具	ねじ切り工具	25,291	27,949
	ミーリングカッター	18,652	20,049
	その他切削工具	19,836	23,212
	計	63,780	71,211
転造工具		7,073	7,614
測定工具		1,101	1,190
その他	機械	2,726	2,731
	その他	3,969	5,533
	計	6,696	8,264
合計		78,652	88,281